

文化部会

KCS 創立10周年記念事業

親子であつまれ昔あそび塾(3)

国6 - 文 芝野 公男

9月28日午後、シルバーカレッジ創立10周年記念事業の最後を飾って、私たちシルバー世代が子どもたちに昔の日本の遊びを伝えるという集いが、カレッジのホールや中庭を使って催されました。グループ

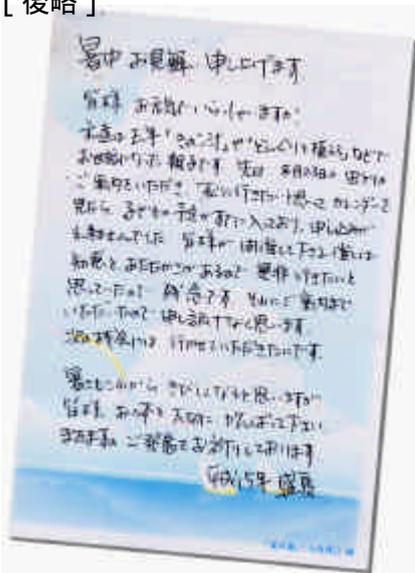
自然遊び塾におたより

昨年11月30日に催した自然あそび塾に参加した北区の木村さんから下記のような暑中見舞いのハガキが事務局宛に届きました。このような反響があると関係したスタッフの方々もまたまたやる気を奮い立たされますね。

[前略]

私達は去年「きのこ汁」や「ドングリを植える」などでお世話になった親子です。先日8月23日の虫とりのご案内をいただき、すぐに行きたいと思ってカレンダーを見たら、子どもの予定がすでに入っており、申し込みが出来ませんでした。皆様が開催して下さる催しは知恵とあたたかさがあるので是非行きたい思っていたので残念です。それにご案内までいただいたので申し訳なく思います。次の機会には行かせていただきたいです。

[後略]



“わ”の主催で、文化部会が主体となつてのこの催しは、今回で3回目です。

当日はあいにく近隣の小学校で秋の運動会が開催されたところが多かったのですが、それでも200名余の親子の参加があり、子どもたちは目を輝かせて、人形劇や紙芝居を見たり、竹馬やぶんぶんごまや折染めなどの遊びに時の経つのも忘れて興じていました。

提供された13種類の遊びや見世物の中でどんな遊びが好評であったかは、当日100名以上の子どもたちから寄せられたアンケートの結果は下のグラフのようになっています。

当日は中島実行委員長を始め本部スタッフ、文化部会から「昔あそび研究会」、「折染め・折り紙グループ」、「マジックグループ」、「ほたる座」、「あかりの会」、「なでしこ」の各グループの皆さんの総勢110名余の協力によって、無事且つ盛会裏に行事を終えることができました。記して感謝の意を表します。

なおこの事業は(財)長寿社会開発センターよりの助成金によって行はれたものです。



竹馬は男女共に人気がある。



紙芝居。



綾取り。

どんな遊びが楽しかったですか

